

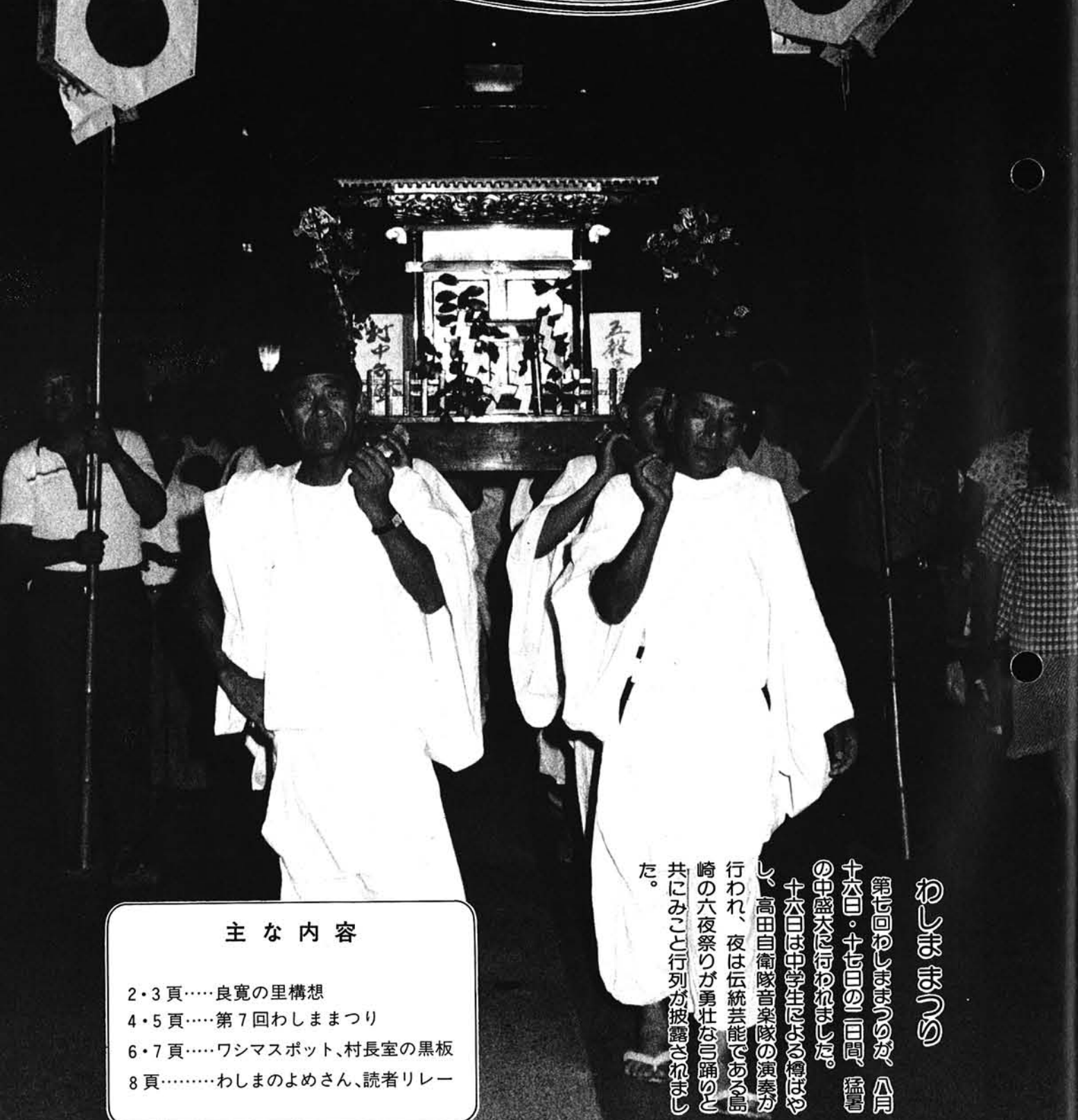
広報

昭和63年9月

人口の動き

7月家人口	
出生2人	死亡3人
転入13人	転出2人
世帯数 1,279世帯(+1)	
男子 2,754人(+6)	
女子 2,860人(+4)	
男女計 5,614人(+10)	

わしま



主な内容

- 2・3頁……良寛の里構想
- 4・5頁……第7回わしままつり
- 6・7頁……ワシマスポット、村長室の黒板
- 8頁……わしまのよめさん、読者リレー

わしまのよめさん

第七回わしままつりが、八月十六日・十七日の二日間、猛暑の中盛大に行われました。十六日は中学生による棒ばやし、高田自衛隊音楽隊の演奏が行われ、夜は伝統芸能である島崎の六夜祭りが勇壮な三踊りと共にみこと行列が披露されました。

わしまのよめさん

阿弥陀瀬 八子英子さん
(世帯主 豊市さん)



英子さんはアート・ソーイング和島工場に勤務されており、隣の寺泊町の出身です。主人の久男さんは両高の島田地区農協カソリンスタンドに勤務され、知人の紹介で昨年の春結婚されました。八子さんは現在、父田、若夫婦ともうすぐ一歳になる裕美ちゃんとして弟さんの六人家族です。

村の印象はいかがですか？

阿弥陀瀬は大変山奥で静かな所だと聞いていましたが、道路は良いし、戸数も三十ちよつとありますので山奥という感じはありません。ただ実家(寺泊町裕田)は国道の近くですので交通量は多く騒音もあります。その点こちらは、車の量も少なくかえるやおろぎの音が聞こえ静かな所だと思います。

こちらへ来て何か困ったことはありますか？

が、雪が少し多いように感じますが、何か村や地域に対して意見や要望がありましたら？

勤めに出ていますので、この辺の様子はよく知りませんが、地域の方との交流も少ないです。幸いにも、阿弥陀瀬には「明和会」と称するグループがあり結婚した二十、三十、四十代の夫婦で構成する仲間があります。そこで、いろいろなスポーツや会合に参加できるので大変うれしです。



読者リレーの輪 広げよう友情の

われら仲間シリーズ(63) お国言葉

早川由起子さん(荒巻)



特にそう思う事がある。実は、私もその一人である。この和島に嫁いで十四年すぎたのだが、今だに、北関東特有の言葉の終りの尻上がりかぬけない。自分では普通に話をしていくつもりが、他人様にはおかしく聞こえるらしいが、私でもこの土地の方言には最初、わからない事もある。今、

もたまにわからない事がある。聞き直す時もある。こんなアクセントや方言のある私の言葉に義母も最近やっとなんて慣れたと言われ、二人の子供にも、お母さんの言葉少しおかしいよ、なんて言われつつ会社について仕事でも、「何、なまってるんだ。なまってるんで、標準語で話せ。」とも、「早く和島語に慣れたら。でも、ダメだね。」とも、いろいろと言われているのです。でも、直せと言われても、持つて生まれた言葉は、なかなか直りません。言葉の末尾が上がる話をして聞かせる北関東特有の言葉に私自身直そうともせずに、かえって反対に、尻上がりの言葉を誇りに思う私でいたいと思います。次は駅前の坂田悦子さんを紹介します。

心のふるさと 良寛

憩いの場 の里構想

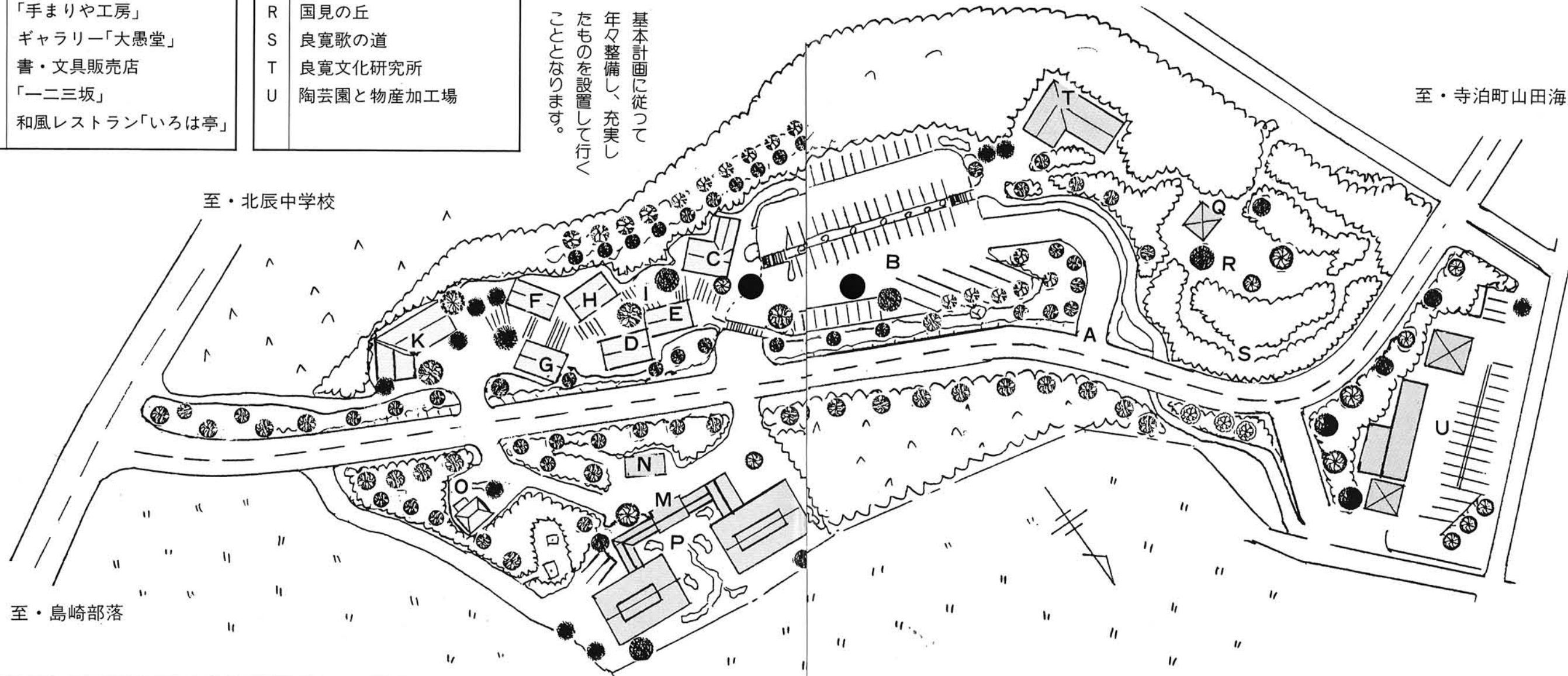
施設名称	
A	エントランスゲート
B	駐車場
C	インフォメーションセンター
D	「竹の子茶屋」
E	土産物店
F	「手まりや工房」
G	ギャラリー「大愚堂」
H	書・文具販売店
I	「一二三坂」
K	和風レストラン「いろは亭」

施設名称	
M	良寛美術館
N	待合
O	茶室「良寛庵」
P	庭園「休待時」
Q	茶室「貞心庵」
R	国見の丘
S	良寛歌の道
T	良寛文化研究所
U	陶芸園と物産加工場

るさと、憩いの場所としての、「良寛の里」であり、観光と地域の活性化に資するところが多いものと期待されます。
これらの施設整備は、

基本計画に従って年々整備し、充実したものを設置して行くこととなります。

良寛さまが晩年を過ごし、終えんの地となつた本村には、木村家をはじめ、各家には多くの遺品・遺墨が所蔵され残っており、各方面から訪ねてこられる人々も年々多くなつております。
これらの貴重な、すばらしい遺品を埋もれさせて置くことなく、所蔵者のご協力を得て広く一般の方々より鑑賞していただく場所として、美術館を設置すると共に、良寛さまが愛したこのふるさと時代を一部再現し、保存することによって、島崎部落全体を取り込んだ景観を活用した「良寛の里」をつくることにいたしました。
近隣町村良寛圏観光の中での和島村として、古き・良き良寛さまの時代を懐かし、心のふるさと、憩いの場所としての、「良寛の里」であり、観光と地域の活性化に資するところが多いものと期待されます。



青色は 進めじゃなくて よく見て進む

危険です！ 片手 傘さし 2人垂り

第7回

村民総参加のわしままつり

8月16・17日

村民総参加で明るい村づくりで始まったわしままつりも七回目を迎え、今年も「動くまつり」と称し、村内各地を屋台付きの車で回り地域の皆さんと一緒に踊りました。

今年は特に北辰中学校生徒による樽ばやしや高田自衛隊音楽隊の協力によりまつりも一段と盛り上がりました。

十六日の午後、野球場で祭りにあつちんを身包んだ二十七人の中学生による樽ばやしからスタートしました。



民謡流し

島崎川の流れを表現した「島崎川樽ばやし」と晩年良寛さまがこの地で過され、桐島・島田両村が合併し和島村として発展してゆく様子を現した「和島ばやし」が力強く打ち鳴らされ、六百名を越す観衆から盛大な拍手が送られました。

つづいて、高田自衛隊音楽隊の皆さんからジャズや演歌なども演奏していただきまた、生バンドをバックに三人の方から自慢のどが披露され、生演奏に酔いしれました。

夜には花火大会が行われ、百五十発が打ち上げられ、夏の夜空に花が咲きました。

また、島崎に古くから伝わる「六夜祭り」が行われました。

四、五歳の子供たちは花柄のゆかた姿で花籠を背負い、母親に手を引かれていました。小中学生は化粧を行い赤い衣装に白のたすき、弓や矢を持ち武者らしく踊り歩く姿は勇壮なものがありました。

十七日の午後は島田・桐島両小学校の児童二百五十名によるスクールバンドパレードが行われ、総合福祉センター前では、素晴らしいドリル演奏の披露がありました。

つづいて中学校吹奏楽部の皆さんから三曲の披露がありいずれも盛大な拍手が送られました。

夕方には役場前通りで六百人が行われ、わしま音頭で大民謡流しが行われ、役場前広場では、佐渡おけさも踊っていただきました。

夜七時半には体育館で中学生による樽ばやしやクラウンレコード村上幸子歌謡ショーが行われ、千人を越す観衆と一体となり会場は最高潮に達し、二日間のまつりに幕を閉じました。



北辰中樽ばやし



北辰中吹奏楽



高田自衛隊 音楽隊の演奏



六夜祭り弓踊り



動くまつり-小島谷-



桐島小スクールバンド



島田小スクールバンド

運転が示す あなたのお人柄

くらしの中の 省エネルギー

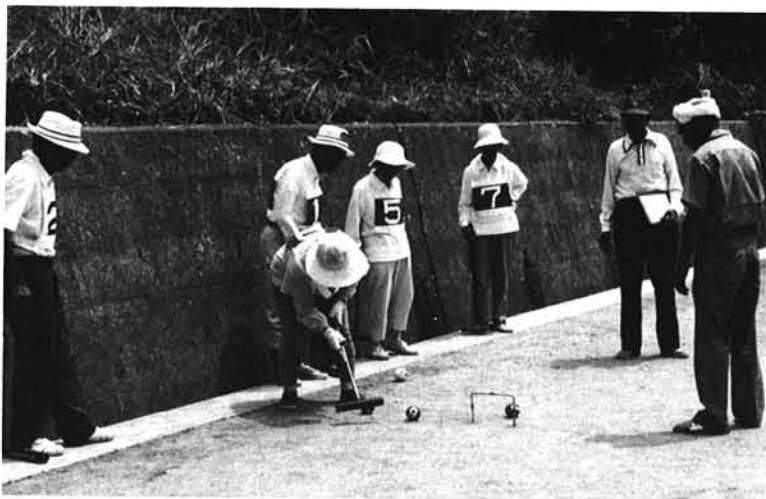
☆ スポット ☆

中沢郷に自治宝くじ助成 コミュニティ事業が竣功

和島村コミュニティづくり推進地区の指定を受けた中沢郷コ
ミュニティ事業推進協議会(会
長、大矢昭市氏)では、この度
財団法人自治総合センターによ
る昭和六十三年度コミュニティ



助成事業の申請が認可されまし
た。
総額二百万円の交付決定を受
け完成した主な事業内容は、屋
外ゲートボールコート一面、屋
内人工芝張ミニゲートボールコ
ート一面を旧小島谷中沢郷保育
所に整備したのを始め、卓球台
一台及び用具一式、ソフトボー
ル用具一式、ゲートボール用具
をそれぞれ一式揃え、最新型カ
ラー複写機を中沢集落開発セン
ターに備えたり集落内三カ所に
ガラス戸付き掲示板
を設置しました。
今年、昭和三十三年
一月、中沢部落が
合併して三十周年に
あたる記念すべき年
であり去る七月三十
一日部落総出の式典
が行われました。
当日は早朝からゲ
ートボール大会、卓
球大会を開催し真新
しい用具の使い初め
を楽しんでいました。
引き続き集落開発セ
ンターで合併三十周
年記念、及び中沢郷
コミュニティ事業竣
功の合同式典を清野



村長を来賓に迎え盛大に行われ
新しい事業の完成を祝いました。
このコミュニティ助成備品の
充実により、老若男女を問わず
利用することができ、同地区だ
けでなく周辺地域を含む幅広い
コミュニティ活動による明るい
住みよい地域づくりが期待され
ます。



八月十五日、成人者六十九名、
来賓二十八名の方々から出席を
いただいて実施しました。
記念講演は、全国良寛会常任
理事の小島正芳先生から「良寛
の愛語と戒語」についてお話を
いただきました。

成人式実施

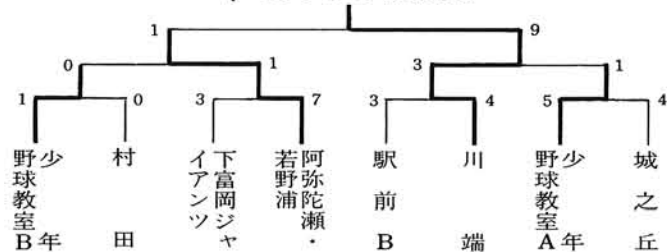
☆ ワシマ ☆

優勝 川端チーム

7月31日・8月7日の両日にわたり、和島村体育協会主
催による第20回村民野球大会が開催されました。
参加18チーム(266名)で熱戦が展開され、成績は次の
とおりです。
★優勝 川端チーム
★準優勝 阿弥陀瀬・若野浦チーム
★三位 少年野球教室B、少年野球教室A



(ベスト8の戦績表)



運転者講習会開催

八月五日(金)、夜福祉
センターで村と村交通
安全協会による運転者
講習会が行われました。
与板警察署から交通
課長さんを招き参考に
なる話を聞きました。
また、優良無事故無違
反者の表彰も行われ、
下小島谷の久住一雄さ
んが四十年間の長きに
渡り安全運転に務めら
れた功績に対し与板警
察署管内第一号の表彰
を受けました。



村長室の黒板から

- 七月二十日 北陸自動車道
開通式の為糸魚川市へ
- 二十三日 山村振興協議会
で新潟市
- 二十五日 土地保有税会議
- 二十八日 広域圏会議並に
開発公社総会
- 二十九日 三区小学校水泳
大会が島田小学校で開催
- 三十日 清掃センター管理
者会議

付の為来村

- 三十一日 村民野球開会式で
始球 中沢部落合併三十周年記
念式並にコミュニティ施設竣工
式
- 八月二日 三区内市町村長会議
- 三日 臨時議会招集し補正予
算並に請負工事契約議決 午後
から良寛の里用地調印式 全員
の方から調印を頂き完了
- 五日 良寛の里現地踏査 桜
井事務所明年度公共土木陳情受
け
- 七日 県消防大会で十日町
市
- 八日 中越県道工事促進協
議会
- 九日 北陸農政局へ陳情の
為金沢市へ 即日帰村
- 十一日 自治会館管理組合
会議
- 十五日 成人式
- 十六・十七日 わしま祭り
- 十八・十九日 下水道トッ
プセミナー会議の為上京

今月の納税

- ※ 村県民税 第二期分
- ※ 国民健康保険料 九月分
- ※ 国民年金保険料 九月分
- ※ 幼稚園保育料 九月分
- ※ 保育所保育料 九月分
- ※ 水道使用料 九月分

お知らせ広場

お達者ですか!

おじいちゃん・おばあちゃん

9月15日(休)は「敬老の日」です。
和島村では毎年70歳以上のお年寄りを招待し、
多年にわたり社会に貢献されてきたご苦労に感謝し、
長寿を祝う「敬老会」を開催いたします。
当日は、保育所園児等による踊り等アトラク

ションを予定しております。楽しい一日をお過ごしください。
今年の対象者は637人です。
日時 9月15日(休) 午前10時
場所 和島農村勤労福祉センター(体育館)

祝 東 西 長寿番付表

(9月1日現在)

地域	性別	年齢	氏名	番付	氏名	年齢	性別	地域
中沢	女	96	大矢マツノ	横綱	笹子善作	94	男	根小屋
東保内	男	92	夏井永松	大関				
上桐	男	91	小黒重太郎	関脇	柄澤マツ	91	女	上桐
駅前	男	91	早川勇松	"				
両高	男	90	小林仙太郎	小结	早川キヨノ	90	女	下男上
駅前	女	90	武田ミヨ	"	近藤栄吉	90	男	下町下
下小島谷	女	90	小林スイ	"	小林安蔵	90	男	城之丘
日野浦	男	90	佐々木健吾	"	桑原タミ	90	女	中央
根小屋	女	89	佐越マツ	前頭	小林ハツ	89	女	東保内
上桐	女	89	小川ヨシ	"	高橋ヒロ	89	女	中沢
中小島谷	女	89	金井スイ	"	椎谷フヂ	89	女	高畑
法善町	男	89	早川喜一郎	"	倉部エツ	88	女	荒巻
下町下	女	88	近藤ミン	"	久須美作之助	88	男	中小島谷
両高	女	88	池浦セイ	"	阿部トイ	88	女	下小島谷
東保内	男	88	寺村久三郎	"				

守ります ベルトに速度に 車間距離

昭和六十四年歌会始のお題 及び詠進歌の詠進要領

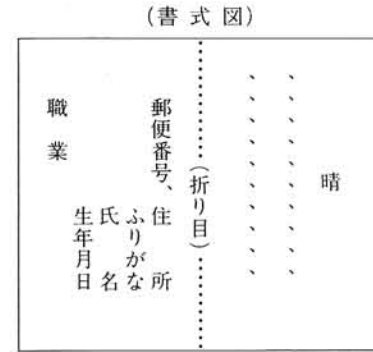
宮内庁

- 昭和六十四年歌会始のお題「晴」と定められました。
- 詠集歌の詠進要領
 - 詠進歌は、自作の歌で一人一首とし、未発表のものに限りません。
 - 用紙は、半紙(和紙)とし、毛筆で自書してください。
- 注意事項
 - 次の場合には、詠進歌は失格となります。
 - 一人二首以上詠進した場合
 - 詠進歌が既に発表された歌と同一又は著しく類似した歌である場合
 - 詠進歌を歌会始の行われる日以前に、新聞、雑誌その他の出版物、年賀状等により発表した場合
 - 詠進の期間

本年九月一日から十月十一日までとし、郵送の場合は、消印が十月十一日までのものを有効とします。
- 郵便のあて先

〒100 東京都千代田区千代田一番一号 宮内庁とし、封筒に「詠進歌」と書き添えてください。詠進歌は、小さく折って封入しても差し支えありません。

六、以上について疑問があれば、直接、宮内庁式部職あてに、郵便番号、住所、氏名を書き、返信用切手をはった封筒を添えて、九月末日までに問い合わせてください。



9月の心配ごと相談

日時……5日、16日、26日
午前9時から正午まで
場所……福祉センター老人室
内容……生活相談・医療相談・家事相談・
児童相談・年金相談・身障相談・
職業相談・その他なんでも
その他……相談内容は秘密で費用は無料です。

税務相談室の開設

!!税の相談はお気軽に!!

相談事項 所得税、贈与税、相続税等の税務相談、その他苦情相談

担当 和島村総合福祉センター
担 当 ター 関東信越国税局税務相談室長岡分室相談

日 時 九月九日 午前10時から午後三時まで

おかあさん わすれちゃダメよ!

——保健衛生行事——(9月)

月	日	曜	種 目	対 象	時 間	場 所
9	2	金	三種混合予防接種	S60年9月2日~S61年9月1日生(一期) S59年9月2日~S60年9月1日生(二期)	午後1時30分~2時	福祉センター
	12	月	リハビリ訓練	希望者	午前9時~12時	与板てまり荘
	16	金	乳児相談(離乳指導)	全乳児(調理実習・試食)	午後1時~3時	福祉センター
	21	水	リハビリ訓練	希望者	午後1時~4時	"
	27	火	三種混合予防接種	S60年9月2日~S61年9月1日生 S59年9月2日~S60年9月1日生未終了者	午後1時30分~2時	"
	28	水	結核検診	15才以上で学校や職場でうけない者		指定の場所と時間があります。通知書をよくごらんになって下さい。
	29	木				
	30	金				



いつもより スピード出てるよ おとうさん

自衛官募集

一、受付期間
受付は年間を通して行っています。

二、応募資格
日本国籍を有し、採用予定月の一日現在十八歳以上二十五歳未満の男子

三、試験
(一)、試験期日及び試験場
受付時にお知らせ
(二)、試験科目
○筆記試験
○口述試験
○身体検査
○適性検査

四、身分
特別職国家公務員

五、給与
初任給月額
一、二、四〇〇円
期末・勤勉手当(ボーナス)
年間三回、四・九ヵ月分

詳しいことは役場総務課又は自衛隊柏崎募集事務所
〇二五七―二四一三〇〇〇へ問い合わせ下さい。

国民健康保険からのお知らせ

国民健康保険の被保険者証が9月1日から変わります。色は!!はだ色!!です。

◎保険が変わったとき、保険証に記載されていることが変わったとき、交通事故に合ったときなどは必ず国保係に届けて下さい。

◎学生で特別の被保険者証を持っている人は在学証明書を9月20日までに役場窓口へ提出して下さい。保険料未納の世帯には被保険者証は発行されませんので、納入について相談にお出下さい。

!!戦後、ソ連又はモンゴルの地域において強制抑留された皆様へ!!

このたび、平和祈念事業特別基金等に関する法律が成立し、同法に基づいて戦後、ソ連又はモンゴルの地域において強制抑留された方で日本に帰還した戦後強制抑留者又はその遺族に慰労品(書状・銀杯)を贈呈するとともに、これらの方々のうち年金・恩給等を受給していない方には、更に慰労金として十万円(二年償還の記名国債)を支給することになりました。

慰労品の贈呈及び慰労金の支給は請求に基づいて行うこととしておりますので、慰労品・慰労金の請求をしようとする方は、

平和祈念事業特別基金
業務第二課
電話 〇三一九四五―四七〇三

請求期限は、慰労品・慰労金とも昭和六十八年三月三十一日となっております。

請求書等の送付先及び問合せ先
〒112 東京都文京区大塚五―三―十三

なお、請求書類は役場住民課にもあります。

平和祈念事業特別基金から請求書類を受取り必要な書類を添えて「平和祈念事業特別基金」あて直接送付して下さい。

昭和64年度警察官B(高卒)採用

昭和64年度警察官(高校卒)採用が次のように行なわれます。

- 採用予定日
昭和64年4月1日
- 受験資格
昭和36年4月2日から昭和46年4月1日までに生まれた男子で、高等学校卒業程度の学力を有する者。
- 受付期間
7月13日(水)から9月8日(木)までの間、近くの警察署・派出所・駐在所で受付けています。
- 試験の日時・場所
* 第1次 昭和63年9月25日(日)
* 場所 新潟市・長岡市・上越市・新発田市
詳しいことは、与板警察署(電話72-3131)へ問い合わせください。

止まります 待ちます 車のきれいなまで!

老人保健施設グリーンヒル与板職員募集

1. 採用の方針
入居者に対し、健全な環境のもとで適切な処遇が行われるよう、健康で明るく老人福祉に熱意のある人を採用

2. 採用職種、採用人員及び受験資格

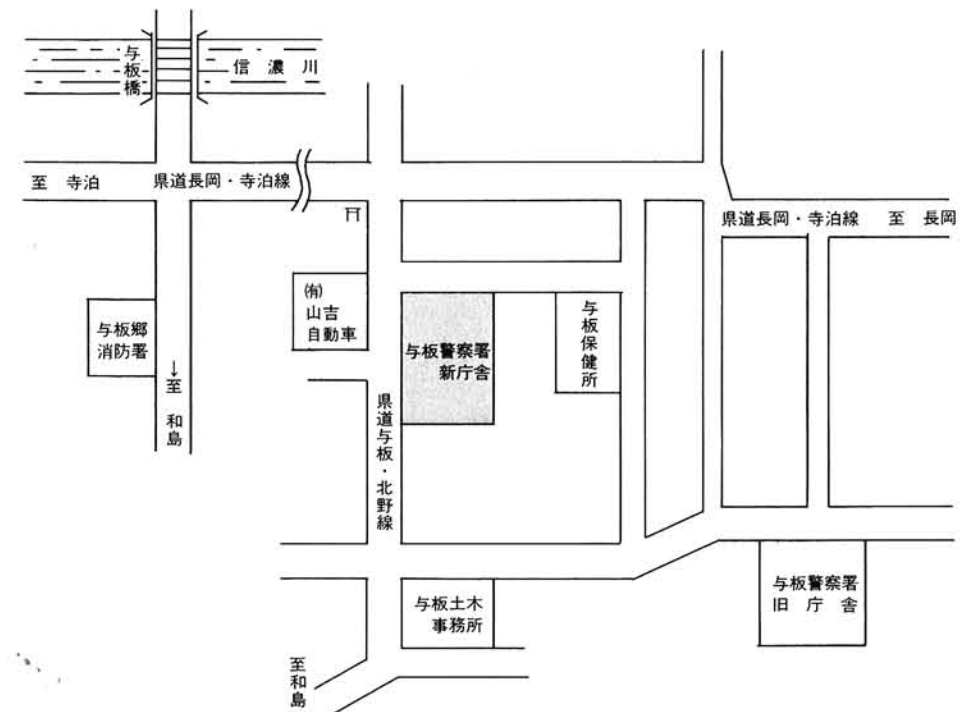
採用職種	採用人員	受験資格
寮母・寮父	22名程度	昭和29年4月2日以後に生まれた人で、高等学校以上を卒業した人。(昭和64年3月卒業見込みの人を含む。)
看護婦・准看護婦	8名程度	看護婦もしくは、准看護婦の免許を有する人。
栄養士(女子)	1名	昭和29年4月2日以後に生まれた人で、栄養士の免許を有する人。
介助員(男子)	1名	昭和29年4月2日以後に生まれた人で、大型自動車一種免許を有する人。
作業療法士	1名	作業療法士の免許を有する人。

3. 受付期間

昭和63年9月16日(金)から30日(金)まで
(日曜、祝日及び土曜の午後は除く。)

応募の問合せ及び詳しいことは次に照会して下さい。

- 社会福祉法人長岡三古老人福祉会
特別養護老人ホームみしま園 ☎42-3131
- 和島村役場住民課衛生係 ☎74-3111



『与板警察署からののお知らせ』
与板警察署では、新庁舎を建設してまいりました。ついでには、「九月十三日(火)正午」から新庁舎で業務を行いますのでお知らせします。

「気をつけて」朝のひと言 忘れずに